

『岩堰川フォーラム』開催

～自然の落差・水エネルギーの利用～身近な自然エネルギーの利用実現に向けて

県南広域振興局土木部

県南広域振興局土木部では、平成20年1月25日（金）に奥州市前沢区前沢ふれあいセンター2階研修室において『岩堰川フォーラム（第3回）』を開催しました。

これまで2回のフォーラムを開き、河川エネルギーの利用方法と岩堰川の有するエネルギーについて、参加者の皆様と一緒に考え、検討し、広く情報提供を行ってきました。

しかしながら、地域エネルギーとして利用可能であることを実証するには、発電を開始するまでの許可手続きやコスト等を明確にする必要があることから、今年度は、具体的な取組み手順をまとめ報告するとともに、岩堰川のエネルギーについての企業提案、さらに、那須野ヶ原土地改良区連合から先進的事例を紹介していただくことで、「きっかけづくり」となるような情報提供の場を目指し開催したものです。

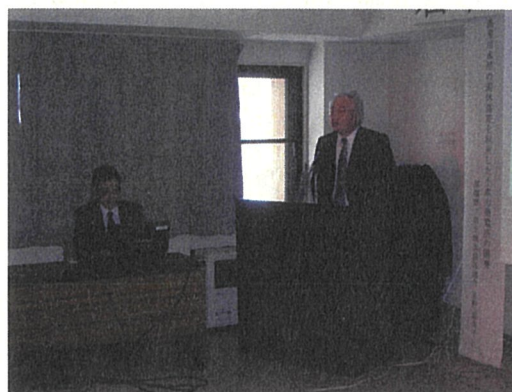
当日は、県南広域管内の地元住民や土地改良区及び建設会社等民間企業のほか、奥州市、県企業局、学識経験者など約90名の来場がありました。

＜主なプログラム＞

- 調査報告 「小水力発電計画導入に向けて」
財団法人岩手県電気技術振興協会 壽 忠彌 氏
- 企業提案 「地元への自然エネルギー利活用について」
株式会社エヌリス 片岡 充英 氏
- 具体的成功事例紹介
「農業用水路の遊休落差を利用した小水力発電所の開発」
栃木県那須野ヶ原土地改良区連合 星野 恵美子 氏



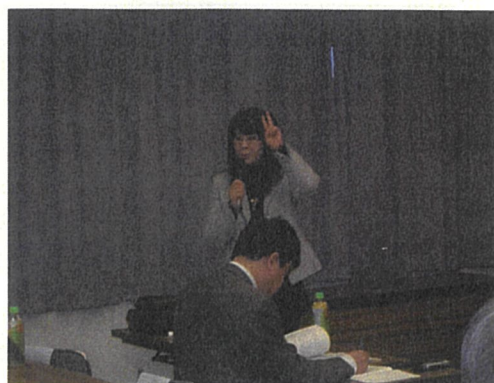
主催者の挨拶をする菅原土木部長



調査報告を行う壽氏



熱心に聞き入る参加者



事例紹介する星野氏